

## ● 巾着網（中部標本船）

- マイワシは、7月から9月にかけて平年値を大きく上回る漁獲があった（図1）
- カタクチイワシは、7月から9月を除き平年並みか平年を上回る漁獲があった（図2）

## ● 機船船びき網（南部標本組合）

- イワシシラスは、4、5、10月に平年値を下回ったが、他の月は平年並みか平年を上回った（図3）
- イカナゴは、平年を大きく下回る漁獲量であった（図4）

図1

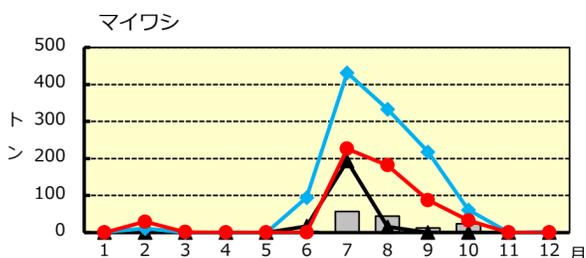


図2

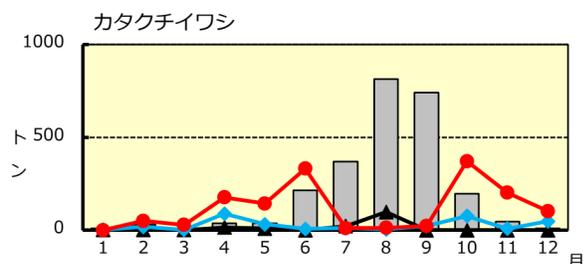


図3

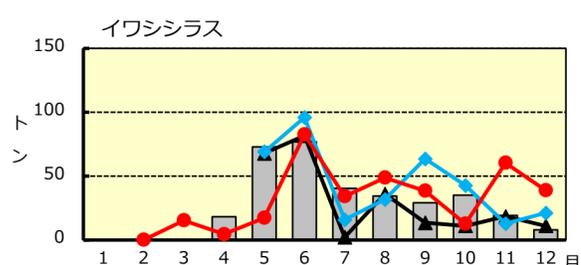
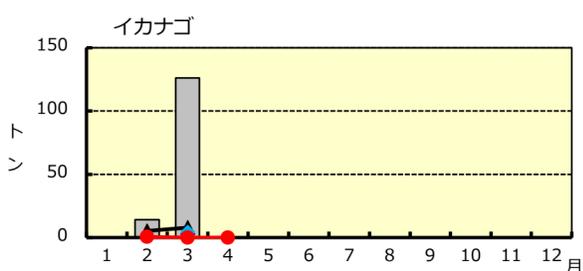


図4



## ● 小型底びき網

### 石桁網（中部標本組合）

- シタ類は、7、9月を除き好調な漁獲が続いた（図5）
- マコガレイは、通年低調な漁獲量であった（図6）
- メイタガレイは、4月を除き平年値を下回る漁獲量であった（図7）
- ヒラメは、通年平年を大きく上回る漁獲があった（図8）
- ネズツポ類（がっちょ）は、3月と4月に平年値を上回る漁獲があった（図9）
- マゴチは、通年平年値を上回る漁獲量であった（図10）
- オニオコゼは、1月から5月と12月に平年値を上回る漁獲があった（図11）
- ガザミ（わたりがに）は、5月と6月に平年値を上回る漁獲量であった（図12）
- クルマエビは、通年低調な漁獲量であった（図13）

図5

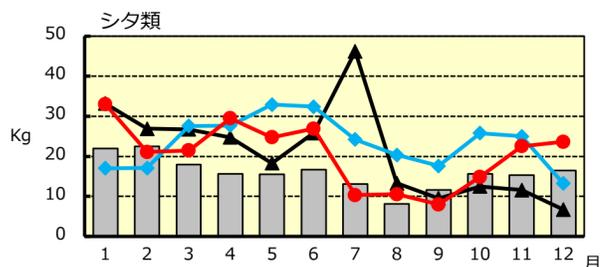


図6

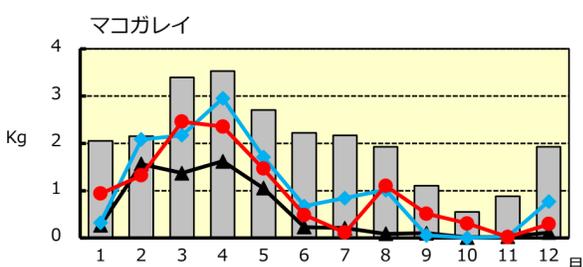


図7

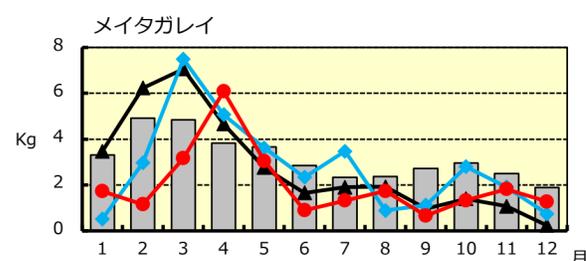
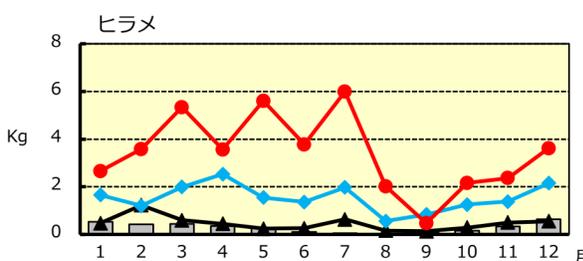


図8



1日1隻当たりの漁獲量 (kg) を示す 注: 図1、図2、図3、図4は月漁獲量 (トン) を示す

■ 平年値    ● 2020年    ◆ 2019年    ▲ 2018年

※平年値は2004年から2014年まで平均値

- クマエビ（あしあか）は、9月から11月に平年値を下回る漁獲が続いた（図14）
- ヨシエビ（しらさ）は、6月から11月にかけて平年値を下回る漁獲が続いた（図15）
- 小エビ類は、1月から5月まで平年並みの漁獲量であったが、6月以降は下回る漁獲量であった（図16）
- シャコは、通年平年値を下回る漁獲量であった（図17）
- コウイカ類は、通年好調な漁獲が続いた（図18）
- アカガイは、5月中旬以降平年値を上回る漁獲が続いた（図19）
- トリガイは、5月中旬以降平年値を大きく上回る漁獲が続いた（図20）

※アカガイ、トリガイとも3月下旬から5月中旬にかけて貝毒発生による出荷規制が行われた

図9

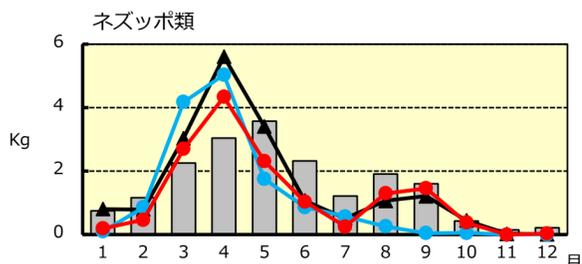


図10

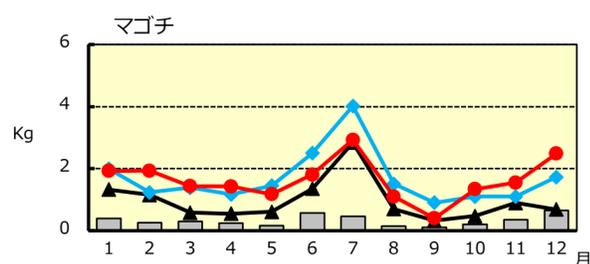


図11

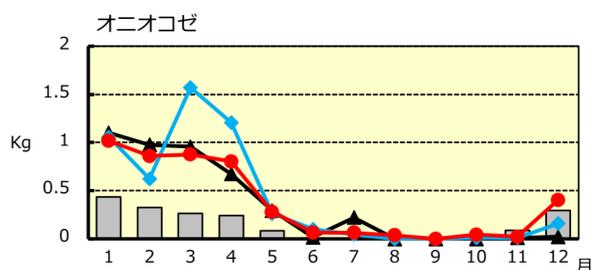


図12

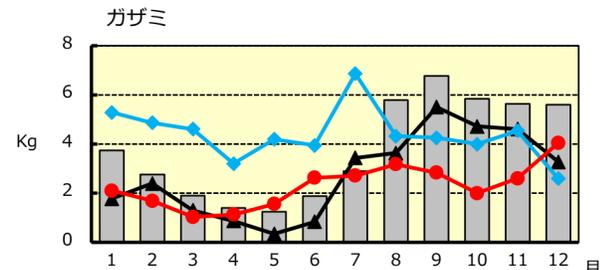


図13

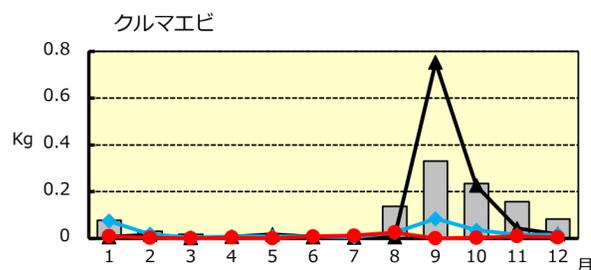


図14

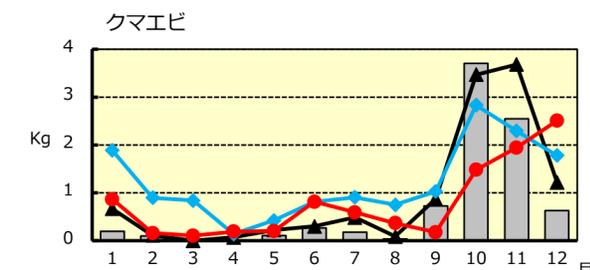


図15

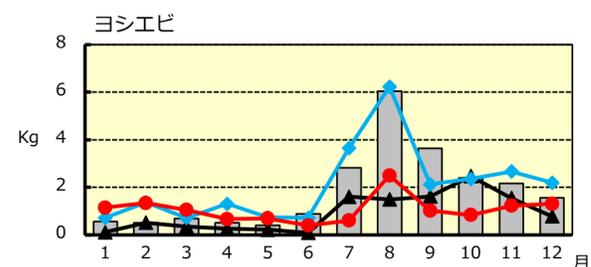


図16

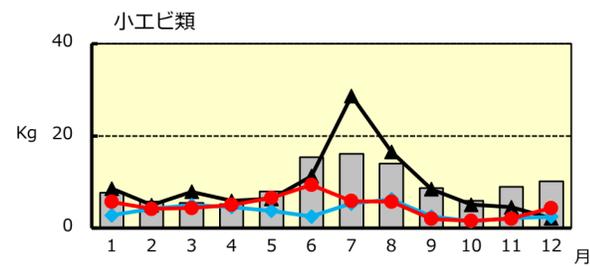


図17

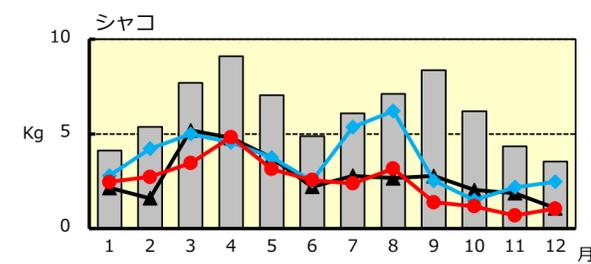


図18

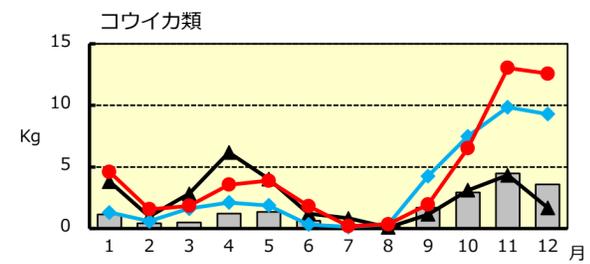


図19

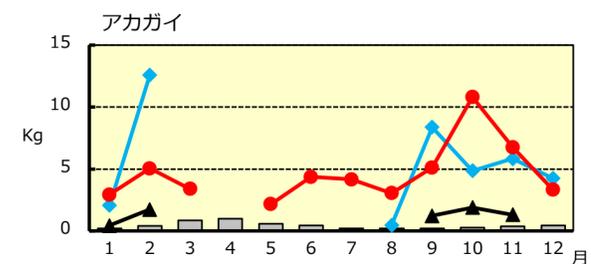
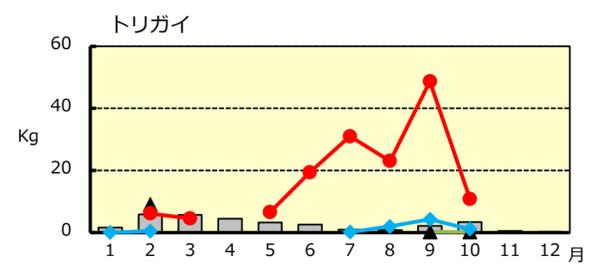


図20



1日1隻当たりの漁獲量 (kg) を示す

■ 平年値    ● 2020年    ◆ 2019年    ▲ 2018年  
※平年値は2004年から2014年まで平均値

● 小型底びき網

板びき網（中部標本組合）

- コノシロは、2月と3月を除いて平年並みか平年値を上回る漁獲があった（図2 1）
- アジ類は、3月から5月に平年値を大きく上回る漁獲があった（図2 2）
- マダイは、通年好調な漁獲が続いた（図2 3）
- クロダイは、5月と6月を除いて平年並みか平年値を上回る漁獲があった（図2 4）
- スズキは、通年低調な漁獲が続いた（図2 5）
- ハモは、5月から11月にかけて平年値を上回る漁獲があった（図2 6）
- シログチは、5月から7月を除いて平年値を下回る漁獲量であった（図2 7）
- カワハギ類は、2月から7月に平年値を上回る漁獲があった（図2 8）
- タチウオは、通年平年並みか平年値を大きく上回る漁獲があった（図2 9）
- マナガツオは、2月と9月に平年値を上回る漁獲があった（図3 0）
- ジンドウイカ（ひいか）は、1月と2月を除いて平年並みか平年値を上回る漁獲があった（図3 2）

図2 1

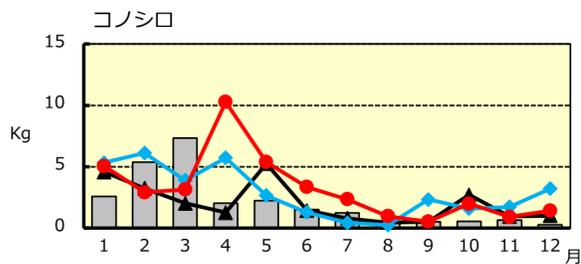


図2 2

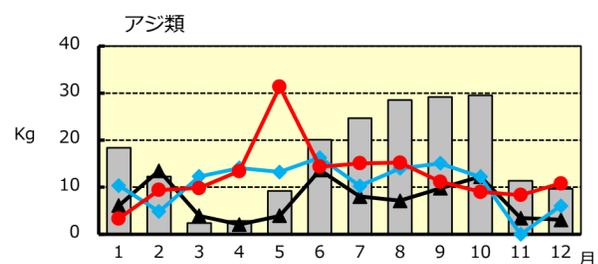


図2 3

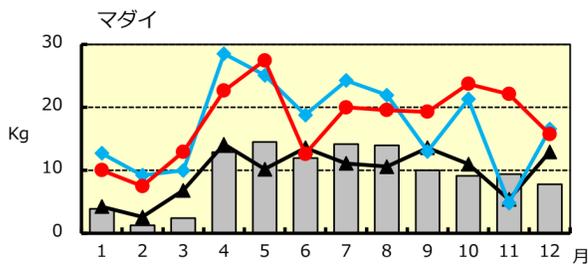


図2 4

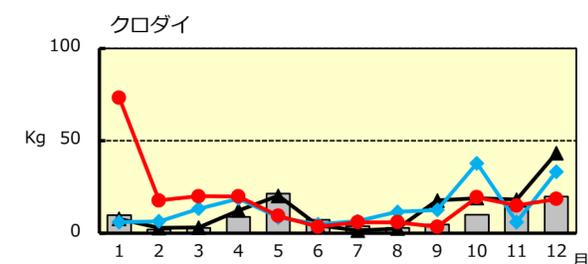


図2 5

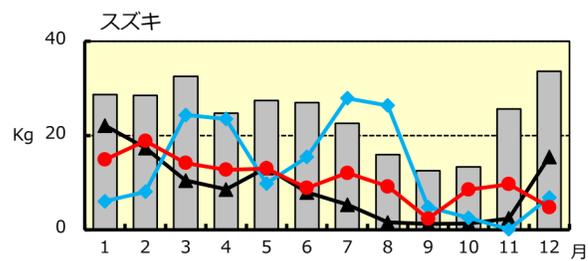


図2 6

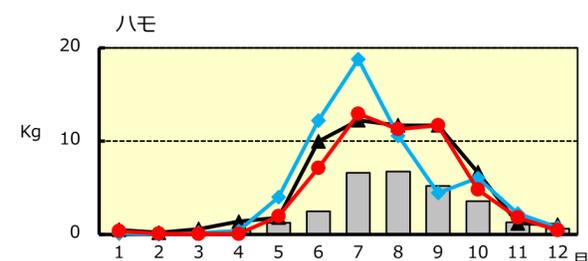


図2 7

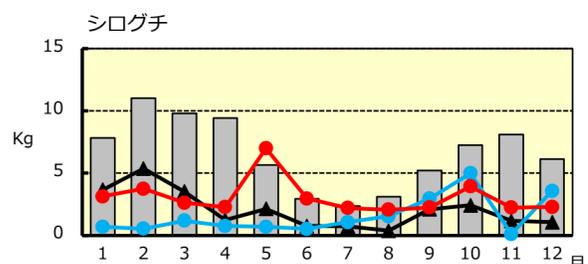


図2 8

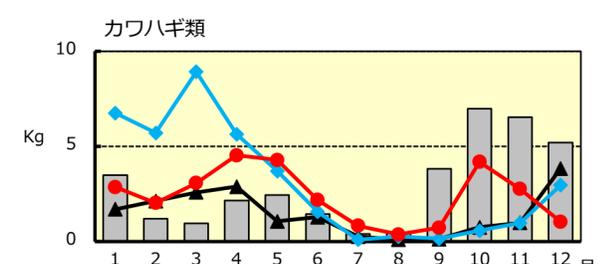


図2 9

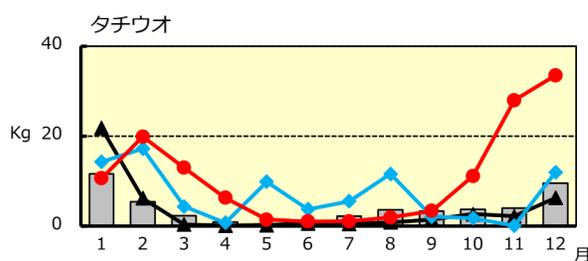
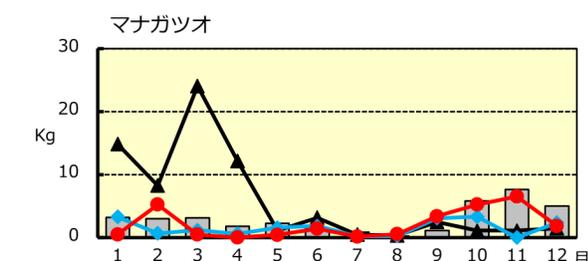


図3 0



1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

平年値    
  2020年    
  2019年    
  2018年  
 ※平年値は2004年から2014年まで平均値

図3 1

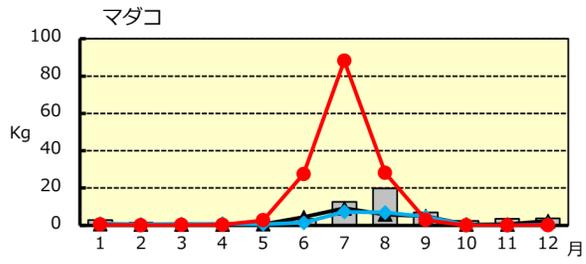
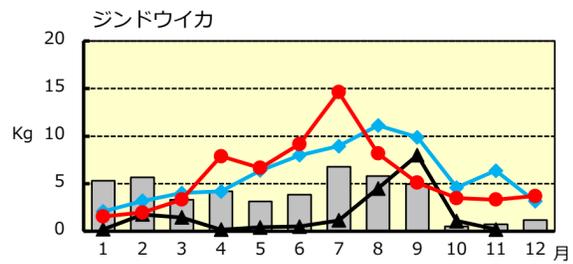


図3 2



板びき網（南部標本組合）

- アジ類は、1月、11月、12月を除いて平年並みか平年値を上回る漁獲量であった（図3 3）
- ヒラメは、12月を除いて平年並みか平年値を上回る漁獲が続いた（図3 4）
- ハモは、4月から漁獲が増加し、12月まで平年値を大きく上回る漁獲があった（図3 5）
- マダイは、1月、4月を除いて平年並みか平年値を上回る漁獲があった（図3 6）
- カワハギは、通年低調な漁獲が続いた（図3 7）
- ウマヅラハギは、1月を除いて平年並みか平年値を上回る漁獲があった（図3 8）
- イボダイは、7月と8月に平年値を下回り、9月から11月は平年並みの漁獲があった（図3 9）
- コウイカ類は、6月を除いて平年並みか平年値を上回る漁獲が続いた（図4 0）

図3 3

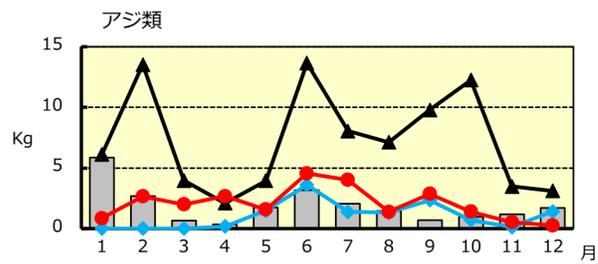


図3 4

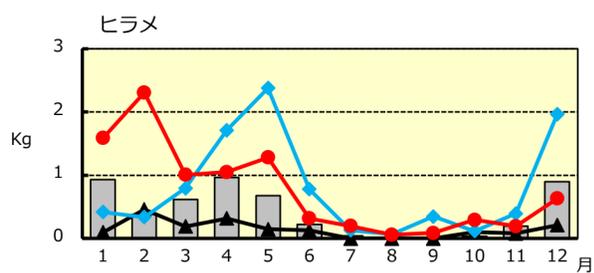


図3 5

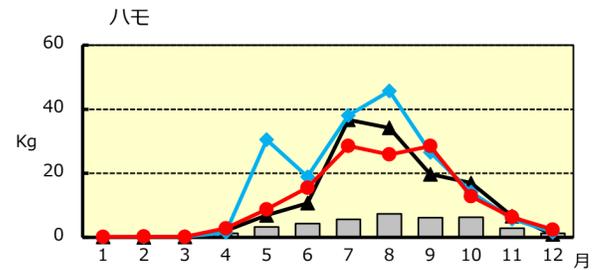


図3 6

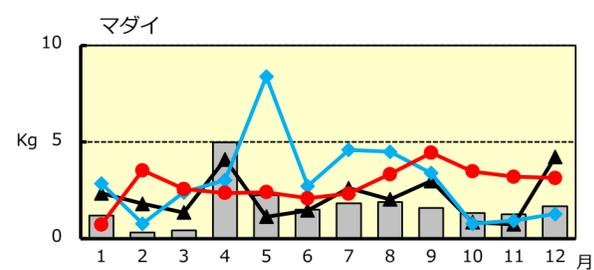


図3 7

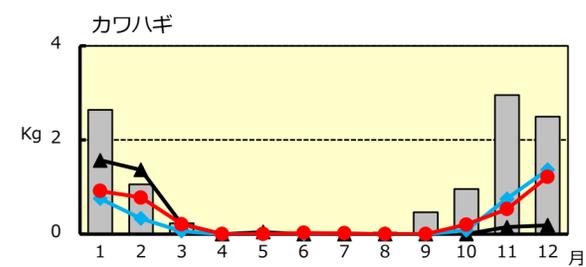


図3 8

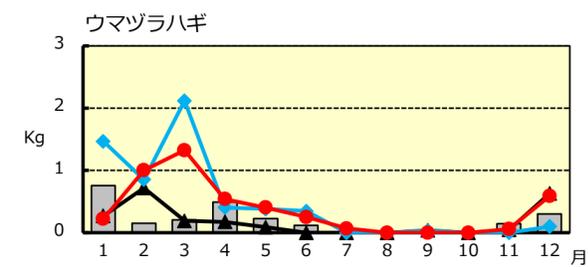


図3 9

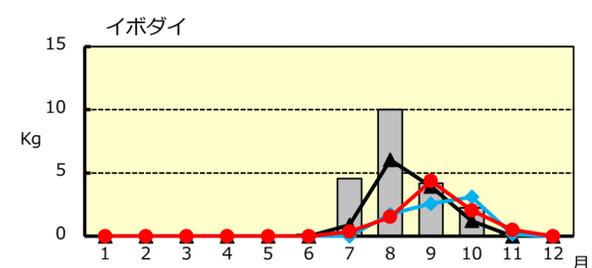
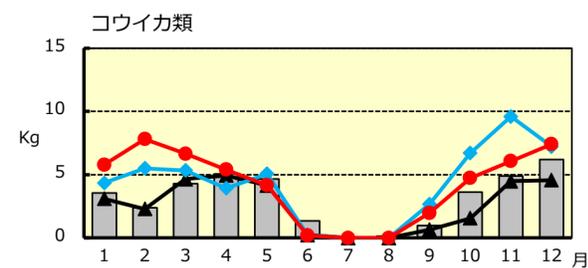


図4 0



1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値      ● 2020年      ◆ 2019年      ▲ 2018年

※平年値は2004年から2014年まで平均値